

# 文教福祉常任委員会記録

令和6年12月12日（木）午前10時41分～午前10時55分（9階909会議室）

## ○出席委員（7名）

委員長	川又 康彦
副委員長	高木 直人
委 員	遠藤 幸一
委 員	佐々木 優
委 員	石原洋三郎
委 員	宍戸 一照
委 員	半沢 正典

## ○欠席委員（2名）

委 員	佐藤 勢
委 員	大平 洋人

## ○市長等部局出席者（なし）

## ○案 件

所管事務調査「児童生徒の体力の向上に関する調査」

- 1 当局説明の振り返りについて
- 2 行政視察について
- 3 その他

---

午前10時41分 開 議

（川又康彦委員長）ただいまから文教福祉常任委員会を再開します。

初めに、当局説明の振り返りについてを議題といたします。

DDの令和6年11月15日当局説明の意見開陳の概要をご覧ください。前回の当局説明を受けた意見開陳と今後の調査の指針となるキーワードをまとめさせていただきました。この中で共通した意見や今後の調査の指針となる事項としまして、運動機会がある子供と全くない子供の間で体力の二極化が進んでいること。そのような中、学校の体育授業や業間運動の質の向上、運動環境の整備がますます

重要になってきており、現代の子供に対しては楽しさを感じられる工夫した授業を行うことが大切であること。次に、本市は体育館の空調設備設置が各学校任せになっているため、市として全体的に行なうことが求められること。次に、女子と比較して男子の体力低下が見られ、市としての分析が必要となる中、個々へのアプローチや家族を含めた全体的なアプローチも重要になることという点が挙げられますので、次回以降の参考人招致や行政視察においても参考にしていただきたいと考えております。

それでは、ただいま説明した事項や資料に記載の事項のほか、今後の調査の重要な視点となる事項があるようでしたら、ご意見をお願いいたします。よろしいですか。意見開陳のご自分の発言とかの確認も含めて結構ですので。

**(佐々木優委員)** 意見開陳概要のほうの教員不足が体力低下につながっているというのは、私の意図とは少し違うかな。教員不足は子供たちの学びにいろいろ影響していて、例えば学校を利用して遊んだりするということに関しても学校がいろいろ管理せざるを得ないということもあって、なかなか自由に使えない環境になっているのではないかということを言ったと思うのですけれども、学校での体を動かすことの不足というのは、なかなか先生たちの負担が多く、大変なことによって、やっぱり子供たちが学んだり、遊んだり、体を動かすことの減少につながっているということではないかなと思うのですけれども、すみません、自分が言ったのにあれなのですけれども。あと、右側のキーワードも、このことも大事なのですけれども、やっぱり体育館の環境整備が必要かなというのも、この扇風機とミストだけではなくて、これはこれで必要だが、やっぱり空調設備の整備は必要だということをちょっと付け加えさせていただければと思います。

**(宍戸一照委員)** 今回12月定例会議において、市長の答弁として体育館の冷暖房、冷房設備について前向きな答弁がなされているので、我々の調査も空調設備、扇風機とか、そういうものから今度はやっぱり冷房設備という一歩踏み込んだ形での何かしらの見解を出していく必要性があるのかなと。市長があそこまで言うということはやっぱり、だから急ぎなさいとか、そういうような何かしら出てくるのかなと思うのですけれども、その辺の捉え方をどういうふうにするか。やっぱり我々としても、今までミストだ、扇風機だということで段階的な、そこはまだ途中経過として言っているわけだけれども、今度は、市長があそこまで前向きな答弁をしているわけだから、そのところの部分を、財政との絡み、校舎耐震化、リフレッシュ計画との絡みもあるけれども、その辺はどういうふうに切り分けていくかということも一つのテーマに入ってくるのではないか、整理に入ってくるのではないかと思ったのですけれども、今までより一歩踏み込んでいます。これからの進行上において、正副でその辺をどういうふうに入れ込んでいくか、検討をお願いしたいと思います。

**(川又康彦委員長)** 佐々木委員の部分については、後ほど修正させていただいた上でサイドブックスのほうにもう一度配信させていただきます。

なお、宍戸委員のご発言につきましては、私、副委員長も含めて、答弁のほうも聞いて、今回の視察の内容と含まれた発言もあったかなと思っております。スケジュール上でいうと、委員長報告は来

年の当初予算の決定より後になる予定なので、そのとき報告して間に合うかどうかという感じもありますので。

(半沢正典委員) 来年には入ってこない。無理だ。

(川又康彦委員長) ですので、こちらがどうなっているか分かりませんけれども、調査事項のほうで、後ほど視察日程のほうでご提案させていただく方向で、空調関係の部分を新たに追加させていただいた内容等もありますので、それを踏まえてどういう対応ができるかということも皆さんにご相談しながら進めさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

(宍戸一照委員) 来年度早々ということはないわけで、ただ調査を進めたいというふうな一歩踏み込んだ、他方のリフレッシュ計画との絡みもあるのでということで、前提条件はついているわけだけれども、やはりあそこまで言うということはそれなりに意思があると。あと、国としてもやはり補助対象とするというふうな言い方もしているので、その辺は検討をお願いしたいと思います。

(川又康彦委員長) そのほかはございませんか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(川又康彦委員長) ないようでしたら、次に行政視察についてを議題といたします。

行政視察先一覧についてをご覧いただきたいと思います。2ページにわたっておりますが、年明けの1月28日火曜日から1月30日木曜日の3日間の視察について、3番目の視察先として、2番目の視察先の寝屋川市から短時間で移動できる枚方市を検討しておったのですけれども、正副委員長手元で協議した結果、現地視察可能な守口市を視察先として選定したいと思っています。

守口市では、スポットバズーカという移動式空調を小中学校の体育館に設置しております、市立さつき学園小中一貫校の体育館にて当該設備を調査する現地視察の実施を予定しております。

視察先の選定理由ですが、守口市の移動式空調は大風量のため、一般的なエアコンよりも設置台数を抑えることにより導入費用、ランニングコストの低減が可能などの特徴があることから、通常の空調を設置する寝屋川市との差別化も含め、正副委員長としてこちらを視察先としたいと考えております。

守口市以外については前回提示のとおりですが、寝屋川市については体育館空調の視察項目について、空調工事を令和6年度より施工中ということで、現地視察及び視察資料の作成が、現在進行中なものですから、難しいということで、質問事項への回答のみの対応になるとの返答を受けており、回答についても限定される可能性もあることを了承願います。

行政視察につきましては、資料のとおりの視察先、日程、視察内容にて行いたいと思いますが、委員の皆様から何かございますか。電車移動とか、非常に複雑になっているのですが、よろしいですか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(川又康彦委員長) では、行政視察につきましてはこのようにいたします。

次に、行政視察の行程はDDの行政視察工程表のとおりとなります。詳細な行程については、閉会

後に説明いたします。

では次に、DDの行政視察先への質問事項をご覧いただきたいと思います。それぞれの自治体への行政視察内容を補足した質問事項となります。概要についてちょっと説明させていただきます。

1番目の堺市は、体力向上に関するそれぞれの事業の概要、効果についてを質問します。特に市内5か所の小中学校からなる体力向上研究校と大学の連携した体力向上に関する取組を聴取したいと考えております。

2番目の寝屋川市は、中学校区ごとに小中学校のつながりのある取組や自主的な運動習慣の形成について、特徴的な取組を聴取したいと考えております。なお、先ほど説明したとおり、体育館への空調導入事業は質問への回答のみとなるため、詳細なところまで事前に質問事項を送付したいと考えております。

3番目の守口市は、体育館に設置している移動式空調、スポットバズーカについて、経緯や特徴、暑さ指数の減少効果等を質問します。

4番目の福井市は、体力向上・健康増進事業や指導力向上のための取組を各項目により質問します。特に体力調査で長年全国トップクラスの理由や背景を聴取したいと考えております。

説明は以上となります、追加したい点等ありましたらお願ひします。

**(宍戸一照委員)** 寝屋川市で体育館の空調導入事業を始めているわけだけれども、ここには書いていないのですが、つまるところ現在の体育館にそのままつけるのか、断熱とか、屋根の構造とか、そういうものを変えるとか、その辺の附帯設備についてどうなのかもお聞きしていただければ、空調そのものだけなのか、それとも全体としての改修か、断熱について一番は屋根だと思うのですけれども、その辺はどういうふうに捉えているのか、その辺ちょっと設備的な、体育館の設備的な部分の回答というか、問合せもあってもいいのかなと思いますけれども。

**(川又康彦委員長)** そうですね。一応その点について（5）のところでは軽くは触れているのですけれども、今宍戸委員がおっしゃったような形、断熱材とか、そういった部分も、福島市の場合においても非常に重要な視点だと思いますので、もう少しここについて細かくというか、詳細に聞いてもらえるような内容にしたいと思います。

そのほかござりますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

**(川又康彦委員長)** それでは、こちらの内容についてを視察先へ提示いたします。

最後に、その他に移ります。

委員の皆様から何かござりますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

**(川又康彦委員長)** ないようですので、本日の文教福祉常任委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

午前10時55分 散会

文教福祉常任委員長 川又 康彦